

広 報



The river of heaven

天川

Tenkawa



8

No.594

2026年8月1日発行

天川村フォトコンテスト2025 グランプリ作品
「峯に浮かぶ」／ 濱 祐介 様
【関連ページ P22・P23】

天の国 木の国 川の国

天水分神社夏季大祭 活気あふれる担ぎ手と 笑顔あふれる夏の日



▲神輿渡御 威勢のよい掛け声とともに、勇敢に神輿を担ぎ村内を練り歩きました。

7月4日(土)、天水分神社夏季大祭が開催されました。

朝から神事が厳かに執り行われた後、午後一時からは神輿渡御が行われ、約三キロにわたり地域を練り歩きました。

沿道から御祝儀をいただくと、会長の「祝儀もろたぞー!」の威勢のよい掛け声に合わせて、担ぎ手たちは神輿を左右に大きく揺らし、迫力ある練りを披露。特に川合交差点や天水分神社境内では力強い練りが繰り広げられ、多くの観客から大きな歓声を送られました。

会場では、抽選会や子どもたちによる泣き相撲・子ども相撲、ごくまきも行われ、家族連れを中心に終日賑わいました。

盆踊りは雨天のため中止となりましたが、地域の伝統と活気を感じられる一日となりました。



▶威勢の良い掛け声で神輿を先導。担ぎ手の息を1つにし、祭りを盛り上げました。



▶会長の胴上げ
祭りの締めくくりには会長の胴上げが行われ、喜びと達成感に包まれました。



▲ごくまき
福を願い、多くの来場者が笑顔でごくまきを楽しみました。



▲子ども相撲
白熱した取組に、会場から大きな声援が送られました。



▲健康祈願泣き相撲
元気な泣き声が境内に響き渡り、子どもたちの健やかな健康を願いました。

THE JAPAN CONVERGENCE 2026

～ 天河夏至の祈り ～

6月21日(日)に国際シンポジウム「THE JAPAN CONVERGENCE 2026 ～天河夏至の祈り～」が天河大辨財天社で行われました。このシンポジウムは、環太平洋地域の先住民族代表の方々が天川村に集い互いに文化や伝統を尊重しながら絆を深め平和で持続可能な未来を共に考える非営利の国際交流事業です。

シンポジウムに先立ち6月20日(土)に村立体育館で行われた歓迎レセプションでは、開催地を代表して車谷村長が「天川村は紀伊山地の豊かな自然に抱かれ人々が古来より自然への畏敬と祈りの心を受け継いできた地で今もその文化が息づいており、遠く海を越えてこの奈良・天川の地へお越しいただいたことに深く感謝を申し上げます」と歓迎の意を表しました。

翌日には天河神社にて「夏至の祈り」が行われ、護摩や和太鼓、踊りなどが執り行われました。



夏至の祈り（天河神社）



歓迎レセプション



歓迎の挨拶



歓迎レセプション集合写真

洞川夏いちご販売開始しました



今年も洞川夏いちごの販売が始まりました。今季はいちごの生育が早く、6月初旬には花が大量に咲きました。6月18日(木)には小路の駅てん、洞川温泉ビジターセンター、ごろごろ茶屋の3箇所販売を開始しております。

今年度は従来の品種に加えて更に甘みと酸味のバランスの取れた品種である「よつぼし」という品種も導入しておりますので是非、ご賞味下さい。



国・県・地域が一体に！ 林野庁・国有林野部長が天川村を視察

7月6日(月)から7日(火)の2日間、林野庁の長崎屋国有林野部長が天川村を訪問されました。奈良県中南部における国有林野事業の推進と、森林を活かした地域振興について現場で議論を交え

との防災連携強化についての議論しました。

た。当日は奈良県環境森林部の内田次長、染川課長、埤口南部農林振興事務所長ら県の幹部も同行し、国・県・村が三位一体となり村内の主要な現場を視察しました。

・洞川温泉ビジターセンター(薪ボイラー)・・・未利用木材をエネルギーとして地産地消する現場を視察。脱炭素と地域経済の循環に向け、安定供給やコスト面などの実務的な課題が話し合

われました。

・洞川地区(キハダの森)・・・伝統生薬の原料となるキハダの育成に向け、民間企業と連携した「企業の森」のモデルを視察。シカによる獣害対策や、体験型観光への展開について意見が交わ

されました。

・フォレストパワー協議会・・・持続可能な林業経営を目指す現場を訪問。スマート林

【視察現場での主な取り組みと意見交換】

・坪内谷(直轄治山)・・・激甚化する大雨への「事前防災・減災」対策を視察。奥山の安全が下流域の安心に直結

することを確認し、県・村

業など地域主導の取り組みに対し、国・県から「地域雇用のロールモデル」として大きな期待が寄せられました。

【視察を終えて】

長崎屋国有林野部長からは「天川村の森林が持つ多様な可能性と、地域の熱意を強く感じた。今後も国としてしっかり寄り添いたい」との総括をいただき、県の内田次長からも「現場の課題を直接共有できた意義は大きい。今後の林務行政や地域活性化に活かす」との抱負が語られました。本村は今回の有意義な意見交換を契機に、これからも国や県と手を取り合い、豊かな森を守り活かす取り組みを力強く進めてまいります。



直轄治山の現場(坪内区禊殿付近)で奈良県からの説明を受ける村長と長崎屋国有林野部長



企業の森にて

村と議会が「村づくりの両輪」として 結束、合同要望活動を行いました！

7月13日(月)から14日(火)にかけての2日間、村長と村議会議員が合同で、林野庁、国土交通省、および地元選出の国会議員に対して、地域の安全と発展に直結する重要事業の早期実現を求める要望活動を行いました。

今回の最大の特徴は、行政と議会が一体となって「合同要望」として行われた点にあります。双方が「村づくりの両輪」として手を取り合い、一丸となって地域の課題解決に突き進む強い決意を示す極めて意義深い機会となりました。

要望活動では、林野庁の齋

藤森林整備部長や長崎屋国有林野部長、国土交通省の富山大臣官房審議官のほか、地元奈良県選出の田野瀬太道衆議院議員、原山大亮衆議院議員、堀井巖参議院議員をそれぞれ訪問し、地域の切実な現状を訴えました。

今回、最重要課題として強く働きかけたのは以下の2点です。

① 県道「高野天川線」の改良

推進

住民の生活や救急搬

送の命綱であり、観光・産

業の基盤でもある道路の安

全・円滑な通行を確保する

ため、早期の改良整備を求めました。

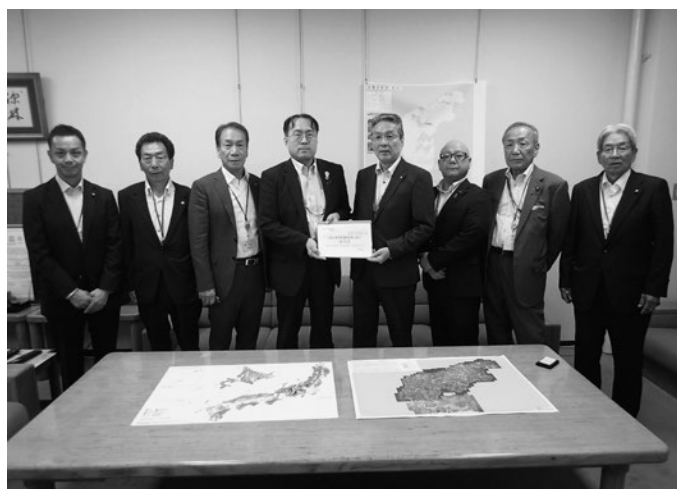
② 「聖宝谷・布引谷・神童子

谷」における治山事業の強

力な推進 激甚化する豪雨

災害から住民の命と暮らしを守るため、特に危険性の高いこれら3地区の土砂災害防止・防災対策の強化を陳情しました。

面会先からは、本村の抱える課題への深い理解と、実現に向けた前向きな姿勢が示されました。行政と議会は今後とも固く連携し、安全で活力ある村の未来に向けて、これらの重要事業の早期実現に全力を尽くしてまいります。



林野庁 齋藤森林整備部長と



国土交通省 富山官房審議官と

吉野地区交通対策協議会・ 防犯協議会総会

6月29日(月)に、大淀町役場において、吉野地区交通対策協議会・防犯協議会の総会が開催され、村長が出席しました。

総会では、前年度の事業報告・決算報告と今年度の事業計画(案)・予算(案)について審議され、可決されました。

また、総会内で、昨年の奈良県内で発生した特殊詐欺被害に関する講話があり、発生件数が535件、被害総額が約58億円で、人口



▲総会の様子

1万人あたりの被害金額が約4,477万円と全国ワースト1位を記録しました。本年も5月末時点で、奈良県全体で263件、吉野警察署管内では3件の被害が発生しております。不審な電話やメール等が来た時は、速やかに吉野警察署へ通報をお願いします。

天川村推進委員会

毎年7月は、社会を明るくする運動強調月間です。強調月間に先がけ、天川村では、6月4日(木)に、西村雅彦保護司、植村正和保護司が天川村教育委員会及び天川小中学校を訪問し、社会を明るくする運動作文コンテストの参加協力をお願いしました。

6月24日(水)には、第76回社会を明るくする運動天川村推進委員会を開催しました。委員会では、吉野警察署 刑事生活課北主任より、少年犯罪の傾向や犯罪割合等について講話がありました。



総会の様子



第76回社会を明るくする運動
「犯罪や非行を防止し、
立ち直りを支える地域のチカラ」

村内全域啓発パレード



7月2日(木)午後1時から、西村雅彦保護司、植村正和保護司、玉置巡査(吉野警察署洞川駐在所)と事務局により啓発車とパトカーで村内全域をパレードし、犯罪や非行の防止に対する理解と協力について地域の方々に呼びかけを行いました。

犯罪のない明るい社会づくりにご協力よろしくをお願いします。

差別をなくす村民集会



令和8年度「差別をなくす村民集会」が7月9日(木)山村開発センター大ホールで開催され、大変暑い日ではありましたが多数のご参加をいただきありがとうございました。

毎年7月は「差別をなくす強調月間」としてあらゆる差別の撤廃に向けた運動が展開されております。その中で毎月11日は「人権を確かめ合う日」として奈良県市町村同和問題啓発活動推進本部連絡協議会により提唱され活動が展開されており、本集会もその一環として開催いたしました。

村長の開会挨拶並びに、天川村議会より銭谷春樹議長と天川村人権教育推進協議会奥田八尋会長よりご祝辞を頂き、奈良県知事と部落解放同盟奈良県連合会執行委員長からメッセージを頂戴しました。

記念講演は、「苦難を乗り越えて見つけた幸せ ～生きる意味と選択のチカラ～」をテーマにオカリナ奏者・著者『さくらいりょうこ』さんによる誰にでも分かりやすい講演会を開催しました。

集会を通じて、お一人おひとりの中に、それぞれの気づきや、心に響く言葉があったのではないのでしょうか。

私たちが何気なく口にした言葉や無意識のうちにもっている「偏見」が、誰かを深く傷つけていることがあります。差別や偏見は、決して遠い世界の話ではなく、私たちの暮らしのすぐ隣に潜んでいます。

この村に暮らす誰もが、一步外に出たときに「ほっとできる」「自分らしくいられる」、そんな温かい地域でありたい。そのためには村民一人ひとりが、自分の心の中にある「あたりまえ」を見つめ直すことが第一歩です。

新しい農業委員を紹介します

前期委員の任期満了に伴い、遊休農地の解消・担い手への農地集積等の活動を行う新しい10

名の農業委員が村長から任命されました。新しい農業委員は次の通りです。



澤村 貞一(庵住・山西地区)



杉本 将樹(九尾・栃尾地区)



元井 万里子(洞川地区)



高木 雅典(北角・南角・中越・川合地区)



森田 幸彦(沢原・北小原・五色地区)



泉谷 邦廣(広瀬・塩野・塩谷地区)



上西 良継(和田・籠山地区)



花谷 芳信(洞川地区)



今西 行雄(坪内・南日裏地区)



福西 賢二(沖金・沢谷・中谷地区)



新たな気象情報の見方について

気象庁は5月29日(金)から注意報や警報を再編する新しい「防災気象情報」の運用を開始しました。これまで、注意報・警報・特別警報の3段階だったものが、早期注意情報・注意報・警報・危険警報・特別警報の5段階となっています。

特に「危険警報」という言葉は今回の再編により新しく作られた警報であり、従来あった警報を2つに分けた形としています。

なぜ2つに分けたかという点、従来の気象情報では警報の次は特別警報でした。特別警報とは災害が迫っている時に出来る警報であり、避難するタイミングが分かりにくいという問題がありました。

新たな気象情報では2時間後には「危険警報」を発令する前

提として「警報」を発令するようになりました。「警報」が出たら「高齢者や障害のある人などは危険な場所から避難すること」とされています。

これから本格的な大雨や台風の季節を迎えます。家族との連絡手段の確認など日常の備えについて万全にしてください。

	河川氾濫 1級河川などの 大規模な氾濫	大雨 低地の浸水や 大規模な大雨以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地の崩壊や 土石流	高潮 海水面上昇や波の 打ち上げによる浸水
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
-----〈警戒レベル4までに危険な場所からかならず避難！〉-----				
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル 1	早期注意情報 (今後気象状況悪化のおそれを伝える情報)			

自分で行う災害への備え

毎年、台風や線状降水帯等による大雨が原因の災害が発生しています。最近では、梅雨前線と台風7号が原因による大雨の影響で、奈良県内では、床上浸水が77棟、床下浸水が89棟、一部損壊が3棟の住家被害が発生しました。

このように、災害はいつ発生するかわかりませんが、防災気象情報を利用して、被害を未然に防いだり、軽減することが可能です。台風や大雨の危険が近づいているニュースや気象情報を見たり聞いたりしたら、災害への備えを確認しましょう。

家の外の備え

大雨が降る前、風が強くなる前に行いましょう。

- 窓や雨戸はしっかりカギをかけ、必要に応じて補強しましょう。
- 風で飛ばされそうな物は飛ばないように固定したり、家の中へ避難させましょう。



家の中の備え

●非常用品の確認

懐中電灯、携帯用ラジオ（乾電池）、救急薬品、非常食、貴重品等

●室内からの安全対策

飛沫防止フィルム等をガラスに貼ったり、万一の飛来物の飛び込みに備え、カーテンやブラインドをおろしておきましょう。

●水の確保

断水に備えて飲料水を確保するほか、浴槽に水を張るなどして生活用水を確保しましょう。



避難場所の確認

- お住まいの地区で、避難場所として指定されている場所への避難経路の確認をしておきましょう。
- 普段から家族で避難場所や、連絡方法等について話し合っておきましょう。



非常持ち出し品を用意しましょう

以下は、非常持ち出し品の一例です。

- リュックサック
- 飲料水、非常食（アルファ米、長期保存パン、缶詰等）
- 救急医薬品、常備薬、マスク、生理用品
- 現金（小銭も）、健康保険証、身分証明書

- 下着、タオル、寝袋、雨具、軍手、靴
- 懐中電灯、携帯ラジオ、乾電池、ロープ、マッチやライター、使い捨てカイロ、ティッシュ、筆記用具、ゴミ袋
- 防災頭巾やヘルメット、予備の眼鏡

最後に

災害は、いつ発生するかわからないからこそ、日頃からの備えと早めの行動が命を守ります。この機会に是非、防災対策の確認をお願いします。

特殊詐欺にご注意ください



特殊詐欺とは、犯人が電話やSNS等を通じ対面することなく信頼させ、又は関係を深めて信用させ、犯人が指定する預金口座への振込その他の方法により現金等をだまし取る犯罪のことです。特殊詐欺の被害に遭わないためにも、より一層の対策をお願いします。

特殊詐欺を疑うケース◆

電話越しで、会ったこともない人からお金の話が出たら、詐欺だと思ってください。

警察、裁判所、役場等の肩書きを電話の冒頭で言われると萎縮しまいがちですが、その心の隙に詐欺師は付け込んできます。

電話がかかってきた時の対処法◆

特殊詐欺の電話がかかってきたら、まず一呼吸おいて冷静になることがとても大切です。適当な理由を言って折り返し電話することを伝え、相手の所属 部署、名前、電話番号を聞いて一度電話を切りましょう。気持ちを落ち着かせ、頭が冷静に考えられるようになったら、警察へ相談してください。



電話がかかってこないようにする方法◆

自宅の電話機を防犯機能付き電話機に交換することをおすすめします。また、番号登録していない電話には出ないこと、留守番電話の録音内容を確認してから電話をかける癖を付けましょう。

最後に◆

特殊詐欺と疑われる電話がかかってきたら、自分で対処せず速やかに吉野警察署へ通報をお願いします。

ごみの出し方についてのお願い

家電リサイクルごみの出し方について

テレビ、エアコン、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・乾燥機が対象の家電リサイクルごみは、家電リサイクル法に基づき、バラバラにした状態・細かくした状態だと回収できなくなります。解体せず、そのままの状態でお出してください。ご不明点があれば住民課（☎63-0321）までお問い合わせください。

ごみ袋は十字に結んで出してください

可燃・資源・不燃ごみ袋は、袋の口を十字に結んで出してください。ごみ袋が持ちやすくなることに加え、ごみの飛散防止、雨水が入るのを防げます。皆様のご協力よろしくお願いします。



日頃、ごみの収集事業にご協力いただき、誠にありがとうございます。

今後とも、ごみの適切な分別にご協力よろしくお願いします。



郵便局『涼み処』開放中！ (6月10日～10月28日まで)

6月10日(水)から10月28日(水)まで郵便局にて『涼み処』を開放します。

◎熱中症による健康被害を防ぐため、『涼み処』として営業時間中、業務に支障のない範囲で、お客様ロビーを開放しています。

◎暑さによる体調不良の場合は、窓口社員にお声かけください。

◎のどが渴いていなくても、こまめに水分補給をしましょう。



生活道路における 法定速度の引き下げについて

9月1日(火)から、
生活道路における自動車の法定速度が

60 km / h → 30 km / h
に引き下げられます。

※対象となる生活道路とは、主に地域住民の日常生活に利用されるような、中央線などが無い道路のことです。最高速度が指定されている道路は、指定速度が優先されます。

詳しくは警察庁の
ホームページ
をご覧ください。



警察庁 HP



定年後のキャリアチェンジ 相談窓口

転職、起業、地域貢献活動など高齢者の様々なニーズに対し、相談員が適切な支援策を橋渡しすることで、社会への活躍を応援します。ご利用の方はお電話または直接ご来所ください。

問

奈良県奈良しごとiセンター
奈良市西木辻町93-6
☎ 0742-23-5730

善意銀行
金、100,000円
中谷区 山本 孝行 様
(亡父 久彦様ご供養として)
ありがとうございました

税

村税等の納期について

8月31日(月)は、

住民税第2期・国民健康保険税第2期・介護保険料第2期・

後期高齢者医療保険料第2期 の納期限日です。

お手元の納付書により納付をお願いします。口座振替の方は、預金の準備をお願いします。

※納期内の納付にご協力下さい。納期内の納付は、徴収経費の削減につながります。



ポート天川 8月の予定表

日	曜日	国 保 診 療 所		ほほえみ ポ ー ト 天 川 保 健 事 業	歯科診療所
		午 前 (受付 午前 8 : 30 ～11 : 00)	午 後 (受付 午後 1 : 30 ～ 3 : 30) (木曜日のみ午後2 : 00 ～3 : 30)		午前受付 8 : 30～11 : 30 午後受付 1 : 00～ 3 : 30 ※予約優先
16	日	閉 館 日			
17	月	診 察	診 察		
18	火	診 察	検 査 日		診 察
19	水	診 察 1 整形外科、2 内科	検 査 日		診 察
20	木	診 察	診 察		
21	金	休 診	休 診		診 察
22	土	閉 館 日			
23	日	閉 館 日			
24	月	診 察	診 察		
25	火	診 察	検 査 日		診 察
26	水	診 察 1 整形外科、2 内科	検 査 日		診 察
27	木	診 察	診 察		
28	金	診 察	診 察		診 察
29	土	閉 館 日			
30	日	閉 館 日			
31	月	診 察	診 察		

見える所に貼り、ご活用ください。

健康診査の結果について

5月から6月にかけて実施した各種健（検）診の結果は、いかがでしたか？
必ず結果通知をご確認いただき、適切な対応をしていただきますようお願いします。

特に、要精密検査と判定された方は必ず医療機関で受診するようにして下さい。

又、この機会に普段の生活習慣について振り返ってみてください。
結果についてわからないこと等がありましたら、下記までお気軽にご連絡ください。



心の健康相談会のご案内

臨床心理士による心の健康相談会を開催します。

一人で抱えている悩みのある方、気持ちがすっきりとせず不安のある方など、どなたでもお申込みいただけます。相談は**無料**で、個別相談となっておりますので、**予約制**です。また、定員に達し次第受付を終了いたします。相談を希望される方は、下記までお申込みください。

相談の内容などの秘密は、固く守られます。この機会をぜひご利用ください。

開催日：8月3日(月) **会 場**：ほほえみポート天川
内 容：個別相談（臨床心理士の先生お1人との相談となります。）



発達相談のご案内

お子様のしつけや発達などについて、臨床心理士の先生との個別相談会を開催します。相談は**無料**で、臨床心理士との個別相談となっておりますので、**予約制**です。

また、定員に達し次第受付を終了いたします。

相談を希望される方は、下記までお申込みください。相談の内容などの秘密は、固く守られます。この機会をぜひご利用ください。

日 程	会 場
9月11日(金)	ほほえみポート天川 2階



健康教室の「出前」します。

毎日がんばる体に、また年齢を重ねていく体に大切な健康づくりのための時間を皆さんに持っていただきたいと思います、「出前」健康教室をご用意させていただいております。ご利用は無料です。

関心をお持ちの人は、お気軽にご連絡ください。少しでも皆さまの健康づくりのお手伝いできれば、幸いです。

◆**利用いただける人** 天川村のすべての人。3～5名のグループからご利用ください。年齢の制限はありません。

◆**利用できる日時** 原則として、平日の9時～17時まで。
詳しい日時については、ご相談の上決定します。

◆**利用できる場所** 個人様のお宅や集会所、ほほえみポート天川などご指定の場所で開催します。

食中毒にご注意を！

食中毒は、一年中いつでも起こりますが、気温と湿度が高くなる季節は、細菌による食中毒が非常に多くなります。この時季は、屋外だけでなく屋内や移動中の車内も温度が高くなります。食中毒防止のため、冷蔵庫やクーラーボックスを活用し、食品の保管に気をつけていきましょう。

◆ 食中毒予防の3つの原則

細菌を「付けない」「増やさない」「やっつける」

食中毒を予防するためには、上記の3つの原則を守ることが大切です。

① 食中毒菌を「付けない」

- * 調理前・食事前・トイレ後や、生肉・生魚・生卵など触れた後などは石けんを使って手をよく洗いましょう。
- * 生肉・生魚などを切ったまな板などは、きれいに洗うようにしましょう。



② 食中毒菌を「増やさない」

- * 購入した生鮮食品やお惣菜などはできるだけ早く冷蔵庫に入れましょう。
- * 冷蔵庫内でも細菌はゆっくり増えるため、食材はできるだけ早く調理しましょう。
- * 調理後の食品は、長時間、室内に放置せず、すみやかに食べきりましょう。

③ 食中毒菌を「やっつける」

- * 食中毒は十分な加熱をすることでやっつけることができます。特に生肉や生魚は十分に加熱をおこないましょう。(75℃以上で1分以上の加熱)
また、残った食品を食べる際も、十分に加熱してください。
- * ふきんやまな板、包丁などの調理器具も、洗剤でしっかり洗いましょう。
特に肉や魚、卵などを使った後の調理器具は、洗剤で洗った後、熱湯をかけて殺菌するようにしましょう。



※ 食中毒かなと思ったら・・・

おう吐や下痢の症状は、原因物質を体の外に出そうとする生理反応です。医師の診断を受けずに市販の下痢止めなどをむやみに服用してしまうと、体内に菌が残ってしまいます。

早めに病院に連絡・相談し、医師の診断を受けましょう。



検診や教室等の内容や申込み方法、その他、疑問な点やご不明な点につきましては、ほほえみポート天川 保健師までお問い合わせ下さい。

連絡先 ☎ 63-9110



国保診療所・ほほえみ

日	曜日	国 保 診 療 所		ほほえみ ポ ー ト 天 川 保 健 事 業	歯科診療所
		午 前 (受付 午前 8 : 30 ～11 : 00)	午 後 (受付 午後 1 : 30 ～ 3 : 30) (木曜日のみ午後2 : 00 ～3 : 30)		午前受付 8 : 30～11 : 30 午後受付 1 : 00～ 3 : 30 ※予約優先
1	土	閉 館 日			
2	日	閉 館 日			
3	月	診 察	診 察	心の健康相談会	
4	火	診 察	検 査 日		診 察
5	水	診 察 1 整形外科、2 内科	検 査 日		診 察
6	木	診 察	診 察		
7	金	診 察	診 察		診 察
8	土	閉 館 日			
9	日	閉 館 日			
10	月	診 察	診 察		
11	火	閉 館 日			
12	水	診 察 1 整形外科、2 内科	検 査 日		診 察 (15時まで)
13	木	診 察	診 察		
14	金	診 察	診 察		診 察
15	土	閉 館 日			

* 医師不在時は投薬できません。薬の切れる方は早めに受診して下さい。

* 整形外科診療は水曜の午前のみです。

*** 診察を受けずに投薬はできません。**

* 歯科診療所は予約優先となっています。受診時は事前にご連絡下さい (☎63-0126)



奈良県医師会の学術部会が行う健康相談のお知らせ

お気軽にご利用下さい。なお、健康相談は無料相談のみで、診察・検査等は行っておりませんので、あらかじめご了承ください。

- ◆目に関する健康相談（眼科医会）
※予約必要
8月18日(火) 午後2時から3時
※受付締切 8月10日(月)
- ◆整形外科に関する健康相談（整形外科部会）
※予約必要
8月25日(火) 午後2時から3時
※受付締切 8月24日(月)
- ◆内科疾患に関する健康相談（内科部会）
※予約必要
8月26日(水) 午後2時から3時
※受付締切 8月25日(火)

場 所：奈良県医師会館・1階 県民健康サービス室（近鉄大和八木駅から北へ徒歩7分）

問 奈良県医師会各主催部会
〒634-8502 橿原市内膳町5-5-8
☎0744-22-8502



南奈良看護専門学校令和9年度学生募集

南奈良看護専門学校では、令和9年度の学生を募集します。

【入試日程】

入学試験の種類	出願期間	入学試験日
指 定 校 推 薦	令和8年 9月28日(月) ～同年10月 8日(木)	令和8年10月17日(土)
公 募 推 薦 A 社 会 人 A	令和8年10月13日(火) ～同年10月23日(金)	令和8年11月 1日(日)
公 募 推 薦 B 社 会 人 B	令和8年11月17日(火) ～同年11月26日(木)	令和8年12月 6日(日)
一 般	令和8年12月21日(月) ～令和9年 1月 7日(木)	令和9年 1月20日(水)
公 募 推 薦 C	令和9年 2月 1日(月) ～同年 2月22日(月)	令和9年 2月27日(土)

※学校、入試制度等詳細につきましては、南和広域医療企業団南奈良看護専門学校ホームページをご覧ください。（入学見込者の状況により、公募推薦Cは実施しない場合もあります。）



該当
ホーム
ページ

問 南和広域医療企業団南奈良看護専門学校 入試担当
☎0747-54-5061
✉mns@nanwairyou.jp



自衛官募集のお知らせ

■ 2等陸・海・空士（任期制隊員） （中途採用も含む）

①応募資格

18歳以上33歳未満
※採用予定月の1日現在

②受付締切

令和8年8月18日まで

③試験

- 筆記試験、適正検査
令和8年8月24日～28日のいずれか1日（WEB試験）
- 口述試験、身体検査
令和8年8月29日

■ 自衛隊一般曹候補生

①応募資格

18歳以上33歳未満
※採用予定月の1日現在

②受付機関

令和8年7月1日～9月1日

③試験

- 1次試験：筆記試験、適性検査
令和8年9月16日～18日及び23、24日のうち1日（WEB試験）
- 2次試験：口述試験、身体検査
令和8年10月27～29日のいずれか1日

■ 航空学生

①応募資格

18歳以上24歳未満（高卒者・見込含）
又は高専3年次修了者（見込含）

②受付期間

令和8年7月1日～8月28日

③試験

- 1次：①9月19日
②9月26日
2次：10月15日～22日
3次：（海）11月20日～12月16日
（空）11月14日～12月17日

■ 予備自衛官補

①応募資格

18歳以上52歳未満

②受付期間

令和8年5月23日～9月10日

③試験

- 筆記試験
令和8年9月16日～28日及び23、24日のいずれか1日（WEB試験）
- 口述試験、身体検査
令和8年10月3日



自衛隊奈良地方協力本部
五條地域事務所

☎0747-22-3789



奈良県広域消防組合消防吏員採用試験のご案内

～特別な試験対策は不要！～

従来の教養試験は廃止し、基礎的な知能や適性を計る「SCOA（総合適性検査）」を導入。学校活動や仕事で忙しい方も受検しやすくなりました。

「人の役に立ちたい」「地元で働きたい」そんな思いを、仕事にしてみませんか。

募集職種：消防吏員

资格条件：18歳以上30歳未満

申込方法：当組合ホームページに掲載の受検案内にてご確認ください。



奈良県広域消防組合消防本部 人事企画課人事係

☎0744-20-1119



採用
ページ



アイヌの方々からの様々な ご相談をお受けします

公益財団法人 人権教育推進センターでは、アイヌの方々の悩みをお受けするフリーダイヤルを開設しております。

嫌がらせ、差別、プライバシー侵害などのご相談もお受けします。全国のアイヌの方々のために電話相談を行っていますので、お気軽にご相談ください。

- 相談は無料です。
- 匿名でもかまいません。
- 秘密は厳守します。

受付：月曜日～金曜日
(※祝日、12月29日～1月3日を除く)

時間：午前9時～午後5時

◎相談専用電話

アイヌの方々のための
相談専用フリーダイヤル
☎0120-771-208

※来訪による御相談もお受けいたします。
月曜日～金曜日
午後1時～午後5時(要予約)

問 公益財団法人
人権教育啓発推進センター
〒105-0012
東京都港区芝大門2-10-12
KDX 芝大門ビル 4階
FAX 03-5777-1803

- ◆本相談事業は、(公財)人権教育啓発推進センターが、厚生労働省生活相談充実事業により実施するものです。



ホーム
ページ



困ったら一人で悩まず行政相談 行政相談所を開設します

どこに相談すれば良いのか分からない困りごとがありましたら、行政相談所でお気軽にお尋ねください。相談は無料・秘密厳守です。

※個人間のトラブルや担当機関がわかる内容は行政相談では対応できかねます。

〈行政相談委員が開催する行政相談所〉

日時：8月18日(火)

午後1時30分～3時

場所：山村開発センター 203会議室



「法の日」 週間記念無料法律相談

【日時・場所】(次の2カ所で実施します。)

◆**日時：**10月1日(木)

午前9時30分～12時

午後1時～3時30分

(相談時間1人30分・先着10名)

場所：奈良弁護士会館

奈良市中筋町22番地の1

◆**日時：**10月5日(月)

午前9時30分～12時

午後1時～3時30分

(相談時間1人30分・先着10名)

場所：経済会館

大和高田市大中106-2

【予約方法】

電話予約 ☎0742-22-2035
(奈良弁護士会)

【受付期間】

9月1日(火)～9月25日(金)

平日 午前9時30分～午後5時

※ただし、空きがあれば前日まで予約受付可

水泳競技大会

前岡咲良さん、自己ベストを更新！

5月16日(土)～17日(日)、滋賀県で開催された「第42回JSCA近畿SC選手権地区対抗水泳競技大会」、5月30日(土)～31日(日)、大阪府で開催された「関西選手権ジュニア水泳競技大会」に、天川小中学校7年生の前岡咲良さんが、50M自由形で出場しました。近畿各府県の強豪が集まる緊張感の中、最後まで諦めずに粘り強い泳ぎを見せてくれました。これまでの自身の記録を縮め、見事に自己ベストをマークしました。決勝進出には届かなかったものの、大舞台で最高のパフォーマンスを発揮しました。大舞台での経験は、咲良さんにとって大きな財産となったはずです。これまでの努力を称えるとともに、今後のさらなる飛躍を期待しています。

大会出場後前岡さんは、「近畿大会、関西大会の独特な緊張感の中で泳げたことは、すごく良い経験になりました。自己ベストを更新できたことは、すごく嬉しかったです。いつも応援してくれるスイミングスクールあす香のコーチや仲間、学校の友達や先生方、地域の方、家族への感謝の気持ちを泳ぎで表現し、次の大会に向けて、さらに練習に励みます。目標は、全国大会出場です。これからも応援よろしくお願いします。」と語りました。



大会出場時の様子

全国小学生ハンドボール大会に出場

堀口智愛さんが表敬訪問

7月30日(木)～8月2日(日)に京都府の田辺中央体育館と山城総合運動公園体育館で開催される「第39回全国小学生ハンドボール大会」に出場する天川小中学校6年生の堀口智愛さんが、車谷村長を表敬訪問されました。

堀口智愛さんは安堵町にある「安堵の里ハンドボールクラブ」に所属し、日々練習に励み、チームの仲間と共に努力を重ね、見事奈良県代表の枠勝ち取り、今回全国大会に出場します。

堀口さんは「私はゴールキーパーをしています。県大会ではボールを止められない事もありましたが、みんなと力を合わせ県優勝することができました。全国大会はとても楽しみです。奈良県代表のゴールキーパーとして力まず集中して、大好きな仲間と一緒に一勝を目指し、力一杯頑張ってきます。」と、意気込みを語ってくれました。

村長からは、「支えてくださるご家族への感謝を忘れず、そして何より、全国大会への切符は、智愛さん自身の努力の証です。全国大会でも頑張ってきてください」と激励の言葉が贈られました。

堀口智愛さんの全国大会での活躍を心より期待しています。



表敬訪問の様子

堀口博匡さん

国スポ奈良県代表に選出

北角区の橿原高等学校3年生 堀口博匡さんが、第80回国民スポーツ大会(国スポ)ハンドボール競技の奈良県代表選手に選出。昨年に続く代表選出となり、県を代表する選手として大会に挑みます。

堀口さんは今年、ハンドボール部のキャプテンとしてインターハイ出場を目標にチームをけん引してきました。しかし、チームメイトのけがなど、厳しい状況の中で迎えた大会では、自分にできることを精一杯果たそうと全力でプレーしたものの、悔しさの残る結果となりました。

「国スポでは自分の持ち味であるスピードとパワーを十分に生かし、得点につながるプレーを増やして、奈良県代表として精一杯頑張ります。これから多くの方に応援していただける選手を目指して努力していきたいです」と力強く抱負を語ってくれました。さらなる活躍に期待が寄せられます。



プレー中の様子

「天川村フォトコンテスト2025」 受賞作品決定!!

「天川村フォトコンテスト2025」へのご応募ありがとうございました。

四季折々の自然、歴史ある寺社、地域の祭り、人々の暮らしなど、撮影者それぞれの視点で切り取られた作品が数多く寄せられました。1枚1枚に天川村への想いや感動が込められており、どの作品も魅力にあふれ、それぞれに視点や感性が光る作品ばかりでした。

このたび、厳正なる審査の結果、受賞作品が決定しました。受賞作品は以下のとおりです。

また、今回惜しくも受賞に至らなかった方々も、次回の挑戦をお待ちしております。

皆様たくさんのご応募ありがとうございました。



【グランプリ】

「峯に浮かぶ」濱 祐介 様



【天川村長賞】

「聖域」馬頭 宜孝 様



【天川村議会議長賞】

「大峰の朝日を待つ雪を纏ったイロハカエデ」
まど

匿名希望 様



【地域賞】

「めぐる秋」小玉 剛史 様



【入選】

「癒しの清流」安田 里早 様



【地域賞】

「山麓の春便り」大田 民央 様



【入選】

「ひとり花火」西村 康男 様



【地域賞】

「戸開け 夜明け」早田 太郎 様



【入選】

「八坂神社の高張参り」山本 修 様



【地域賞】

「雪静の古刹」堀内 勇 様



【入選】

「覗き見る天川アルプス」吉川 康治 様



【入選】

「星降る館」逸見 哲夫 様

天川小中学校 特別教室、ランチルーム、調理室にエアコンを設置

近年の夏場の猛暑下におけるこどもたちの体調管理や熱中症対策、環境改善を目的に、平成30年度には小中学校及び幼稚園の普通教室のエアコンが設置されました。更なる教育環境の整備充実のため、令和8年5月に小中学校の特別教室（4教室）・ランチルーム・調理室にエアコン

を設置し、全ての教室にエアコンを完備しました。特に調理室においては、調理現場で働く調理員の労働環境と、食材の衛生管理の質の向上、継続した安全で安心な給食の提供体制を整えることができました。



▲ランチルーム空調遠景とランチルーム空調

第77回奈良県民スポーツ大会開催

（剣道・水泳に出場）

7月5日（日）に第77回奈良県民スポーツ大会が開催されました。剣道大会には、天川小中学校8年生の伊藤仁くん、天川村役場職員の中窪大喜さんが出場し、水泳大会には天川村役場職員の辻寿人さん、東優貴さんが出場しました。

剣道部門では、団体戦1回戦で桜井市と対戦し、惜しくも敗れてしまいました。竹刀がぶつかり合う迫力のある攻防は、剣道の魅力が伝わる一戦でした。



剣道大会の様子



水泳大会の様子

水泳部門でも思うような結果とはなりませんでしたが、それぞれがベストタイムを目指し、水しぶきを上げながら全力でレースに挑みました。県民スポーツ大会は他市町村との交流を深める良い機会にもなり、スポーツの良さを改めて感じる事が出来ました。



第1回きずなサロンを行いました

7月7日(火)第1回きずなサロンを開催し、ほほえみポート天川で茶話会とトランプカードゲームをしました。

この日は午前中に障がいのある方の、自立と生活を支えることを目的に設置された地域自立支援協議会を開催し、昨年度の活動内容の総括を行い、今年度の活動内容については就労支援の課題や他地域の自立支援協議会の活動への参加、それからきずなサロンの有意義な活動について、検討しました。



その後、きずなサロンの参加者と一緒に弁当を食べ、トランプカードでババ抜きをして遊びました。

トランプカードは同じ数字が4種類あるため、視覚障がいをもたれている方用の点字トランプカードは暗号のように特殊な読み方をします。どのカードを指すのか暗記しておかなければならないため、解読が難しく、今後の課題となりましたがスタッフが手伝いながら、みんなで、トランプカードゲームを楽しみました。



地域おこし 協力隊だより

産業建設課
林業振興支援担当

岡本 和馬



天川村で迎える2年目の夏。標高の高い天川村は平地より涼しく過ごしやすいものの、この時期は庭の野菜を狙う「刺客」との戦いが始まります。

昼間は上空から鳥が、夜になると鹿たちが畑へやってきます。楽しみに育てていた好物のさつまいもは壊滅的な被害を受けてしまいました。ネットや柵を設置する方法もありますが、正直なところ少し手間がかかります。

そんな中、庭を見渡していると、紫蘇やミントだけは全く被害を受けていないことに気付きました。どうやら鹿たちは強い香りを嫌うようです。そこで、野菜の周りに紫蘇やミントを植えたり、葉を撒いたりして守る「香りの結界作戦」を実施中です。効果はまだ検証中ですが、「できるだけ楽をしながら自然と付き合う」をテーマに、今年も悪戦苦闘しています。

家庭菜園ではジャガイモも順調に育ち、淡い紫色の花を咲か

せてくれました。野菜づくりを通して、天候や動物との付き合い方など、自然の中で暮らす難しさと面白さを日々実感しています。

仕事では、薪工場での薪づくりや、山林での伐採・搬出などの活動に取り組んでいます。フォークリフトで丸太を運搬したり、チェーンソーを使って作業したりと、最初は慣れなかった仕事も少しずつできることが増えてきました。地域の皆さんや先輩方に丁寧に教えていただきながら、安全第一で毎日経験を積んでいます。

地域の暮らしも仕事も、周りの方々の支えがあってこそ充実した日々を送ることができています。いつも温かく声を掛けてくださる皆さま、本当にありがとうございます。これからも天



チェーンソー作業中



フォークリフト作業中

川村の魅力を学びながら、一つひとつの経験を大切に活動していきたいと思っています。

現地で使えるふるさと納税「天川村おでかけ商品券」



天川村では、現地で使えるふるさと納税「天川村おでかけ商品券」をご利用いただけます。

旅行や帰省で天川村を訪れた際に、スマートフォンからその場で寄附をすると、返礼品として電子商品券がすぐに発行されます。商品券は加盟店でのお買い物や宿泊費、飲食、アクティビティなどのお支払いに利用でき、旅を楽しみながら天川村を応援できる新しいふるさと納税の仕組みです。

「返礼品を選ぶ時間がない」「欲しい返礼品が見つからない」という方でも、もともと予定していた旅行や帰省の中でふるさと納税制度を活用できるのが大きな魅力です。旅行の思い出づくりと地域への応援を同時に実現できます。

これから夏休みシーズンを迎え、観光で訪れる方はもちろん、帰省される村出身の皆さんにもぜひご利用いただきたい制度です。ふるさとへの

想いを寄附という形で届けながら、お得天川村での時間をお楽しみください。

また、「天川村おでかけ商品券」が利用できる加盟店も随時募集しています。決済手数料の負担がなく、新たな来店や利用促進にもつながる制度です。ご興味のある事業者の方は、お気軽に担当課までお問い合わせください。

問

天川村役場 企画観光課
☎ 6310321



▲寄附ページ



地域に受け継がれる夏の風物詩

八坂祇園祭り

7月11日(土)、南日裏地区の八坂神社で「八坂祇園祭り」が開催されました。子ども神輿や高張提灯の巡行、神事、餅まき、盆踊りなどが行われ、地域住民や帰省者らが集い、夏のひとときを楽しみました。古くから氏子によって受け継がれてきた祭りは、地域の絆を深めるとともに、伝統文化を次世代へ伝える大切な機会となっています。



▲じゃんけん大会の様子



▲餅まきの様子



▲高張提灯の様子



▲子ども神輿の様子

神事では、地域の安寧や五穀豊穡を祈願し、厳かな雰囲気の中で祭典が執り行われました。昼からは、子どもたちが元気いっぱい神輿を担いで地区内を練り歩き、沿道からは温かい声援が送られました。また、天河大辨財神社と天水分神社から奉納された高張提灯が祭りに彩りを添え、夏の夕暮れの風情を演出しました。餅まきでは、多くの来場者が笑

顔で手を伸ばし、会場は歓声に包まれました。夜には盆踊りが行われ、子どもから大人まで輪になって踊る姿が見られ、地域の交流を深める和やかな時間となりました。八坂祇園祭りは、天川村の山里の暮らしや地域文化に触れることのできる夏の伝統行事として、今年も多くの人々に親しまれていました。



▲盆踊りの様子

大峰山洞川七夕参道 ～願いを天の川へ～



願いを込めた短冊が、天川村の夏を彩る七夕参道。
洞川区内に飾られた笹は、7月7日の七夕護摩で焚き上げられ、
皆さんの願いを天へと届けました。

▲七夕護摩の様子

毎年恒例となった「大峰山洞川七夕参道」が開催されました。期間中は、洞川区内の各所に笹が設置され、訪れた皆さんが思い思いの願いを短冊にしたため、笹へと結びつけました。色とりどりの短冊が風に揺れる様子は、夏の訪れを感じさせる風景となり、多くの観光客や地元住民にも親しまれました。

七夕は、織姫と彦星が年に一度、天の川を渡って出会うとされる日。天川村ならではの七



▲火がともる前の護摩壇

夕行事として、願いを星空へ託すひとときとなりました。

7月7日(火)には、大峰山龍泉寺護摩道場において「七夕護摩」が厳修され、皆さんの願いが込められた笹を護摩木とともに焚き上げました。立ち上がる炎と煙に願いを託し、一つひとつの願いが天へと届くように祈願されました。

夜空へ輝く天の川のように、皆さんの願いが未来へとつながることを願っています。



▲洞川区内に設置された笹

天川小中学校だより

あっという間に1学期が終わり、子どもたちが待ち望んでいた夏休みを迎えました。天川小中学校では、確かな学力と豊かな人間性を養うために、日々の授業を大切にした教育活動を行っています。そして、子どもたちの主体性や創造性を培うために、学校外で学ぶ機会も数多く取り入れています。本年度もそれぞれの学年や子どもたちの実態に応じて校外学習を実施しました。この経験が子どもたちの成長に繋がっていくことを願っています。



橿原市立子ども科学館では、実験工房で、目の前で科学の実験を見せてもらいました。



幼稚園との交流会で、夏祭りの屋台を楽しみました。園児をしっかりリードできました。



陀羅尼助工場では、陀羅尼助ができあがるまでの様子を見学させていただきました。



ごみ処理センターを訪れ、ごみがどのように処理されているかについて学びました。



村内の温泉施設の見学を行い、普段見ることのできない所を案内していただきました。



明日香村の史跡をめぐり、飛鳥時代の国の様子や当時の政治の仕組みに触れました。



キャリア教育の一環として森精機の工場を訪れました。最先端の設備に刺激を受けたようです。



山口豆腐店にて豆腐作りについて詳しく聞き取りをさせていただきました。



シロップ作りのため、夏いちご選果場を訪れ、夏いちごを分けていただきました。

6月のごみ収集状況

燃焼	35.24トン	前月比: 94.65%	前年同月比: 104.06%
資源	3.25トン	前月比: 70.50%	前年同月比: 74.88%

不燃	1.26トン	前月比: 60.87%	前年同月比: 57.01%
粗大	1.14トン	前月比: 38.64%	前年同月比: 27.80%

村のうごき

人口 1,152人 (-1) 男 553人 (-1) 女 599人 (±0)

世帯数 628戸 (±0)

令和8年6月末日現在 () 内は前月との比較